

暮らし 自然豊かな地域で共に支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまち

政策	事業名	予算額	内容
生活基盤の充実	道の駅整備事業	2億3,254万円	道の駅を核とした地域の連携強化を図り、道路利用者に安全で快適な交通環境を提供するため、西南地域に道の駅を整備。地域振興施設工事と外構工事を完了させます。
	公共交通確保対策事業 《一部新規》	1億5,372万円	高齢者や若年者などの交通手段を確保するため、市街地循環バスや予約乗合バスの運行費支援を継続。新たに、路線バス・大迫石鳥谷線を利用する高校生を対象とした定期券購入補助を実施します。さらに、バス交通結節点のイトーヨーカドーバス停留所の待合室整備に係る設計を行うほか、市街地循環バス・星めぐり号の老朽化に伴う車両更新を行うなど、快適・便利で継続可能な公共交通サービスを提供します。
福祉の充実	障がい者地域生活支援拠点等整備事業 《拡充》	4,697万円	障がい者が安心して地域で暮らせるよう地域生活拠点などを整備。グループホームの体験機会の提供や、介護者の緊急時に対応できるショートステイによる受け入れ体制の実現に向けた検討をします。
健康づくりの推進	妊産婦交通費支援事業 《新規》	2,490万円	安心して出産できる環境を維持するため、新たに県が実施するハイリスク妊産婦への交通費などの支援に加え、市独自で全ての妊産婦を対象に交通費を支援します。
	母子保健事業 《拡充》	1億1,670万円	安心・安全な妊娠・出産と、子どもの健やかな成長・発達を支援するため、健康診査や育児相談などを実施。さらに、産後ケア事業の利用回数を5回から7回に拡充します。
	地域医療ビジョン推進事業	2,391万円	将来の医療供給体制を確保するため、岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会への支援や、岩手医科大学附属病院利用者連絡バス運行を継続します。
	助産師等確保対策事業	923万円	安心して出産できる環境を維持するため、市内産科医療機関に就職する助産師・看護師に対し支援します。



令和2年度 主要事業を紹介します

令和2年度当初予算に示した主な事業を「しごと」「地域づくり」「暮らし」「人づくり」の四つの分野ごとに紹介します。



人づくり 郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまち

政策	事業名	予算額	内容
子育て環境の充実	中学生医療費助成事業	1,100万円	安心して子育てができる環境づくりを推進するため、中学生の保護者の経済的負担を軽減。本年8月からは、医療費助成分を控除した費用のみを窓口で支払う「現物給付方式」を導入します。
	高校生等医療費助成事業	1,100万円	安心して子育てができる環境づくりを推進するため、高校生などの保護者の経済的負担を軽減。医療費助成分を控除した費用のみを窓口で支払う「現物給付方式」を本年8月から市内医療機関限定で導入するため、関係機関と協議中です。
	放課後児童支援事業 《拡充・一部新規》	3億 516万円	児童の健全育成を図るため、待機児童が発生している宮野目学童クラブを増築するとともに、花巻学童クラブ仮移転に伴う建物の借り上げを実施。さらに、ひとり親または、きょうだい同時入所世帯の保育料減額・免除基準を各学童クラブで統一します。
	保育施設環境整備支援事業 《新規》	311万円	国や県の補助対象とならない、私立保育所や幼稚園などのエアコン整備費に対し支援します。
	保育サービス向上支援事業 《一部新規》	1億9,327万円	私立保育園などでの多様な保育サービスを提供するため、地域での子育て活動などに対し支援。さらに、子育て環境を充実させるため、子育て支援センターのエアコン整備費に対し支援します。
生涯学習の推進	国際都市推進事業 《拡充》	2,471万円	国際交流活動を促進するため、国際交流センターを運営するほか、「復興『ありがとう』ホストタウン事業」として東京オリンピック出場選手との交流会などを実施します。
スポーツの振興	インターハイ開催事業	628万円	全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ハンドボール競技を開催するため、実行委員会を設置。開催準備・インターハイ周知活動などを実施するとともに、円滑な大会運営を行います。

しごと 仕事いっぱい、雇用がいっぱい、活力に満ちたまち

政策	事業名	予算額	内容
農林業の振興	有害鳥獣被害対策事業 《一部新規》	1,230万円	農林産物や人身に被害を及ぼす鳥獣の対策のため、新たに専門職員を配置するほか、効果的な捕獲のための遠隔操作システムを導入。さらに、新規狩猟免許取得者に対し支援します。
	生産施設等整備事業	5億3,813万円	小麦種子や大豆の集出荷貯蔵施設などの整備費に対し支援します。
	森林経営支援事業 《拡充》	4,928万円	市内の森林を適切に管理するため、ICT機器導入費や、森林施業プランナーの育成、里山整備などに対し支援。さらに、山地災害の防災・応急対策を実施します。
観光の振興	道の駅「石鳥谷」施設再編事業	1億6,612万円	道の駅「石鳥谷」の魅力や利便性の向上を図るため、施設の再編を実施。南部杜氏伝承館の曳家を行うなど、本格的な工事を始めます。 ※地方創生拠点整備交付金が国の補正予算で認められたため、一部を令和元年度予算に前倒しました
農工商観連携の推進	産業団地整備事業	3億2,768万円	雇用創出につなげるため、産業の立地を誘導し、二枚橋地区内に産業用地の整備を進めるほか、花南地区への企業立地の可能性に係る調査・検討などを実施します。

地域づくり すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれる自立したまち

政策	事業名	予算額	内容
地域主体のまちづくり	定住促進事業	5,105万円	市内への移住・定住を促進するため、親世帯との同居・近居、生活サービス拠点に住宅を取得した子育て世帯へ奨励金を交付。さらに、移住希望者に対し住宅取得費用などを支援します。

※令和2年度予算書、事業の概要をまとめた資料は、本館財政課、各振興センター、各市立図書館に備え付けているほか、市ホームページに掲載しています